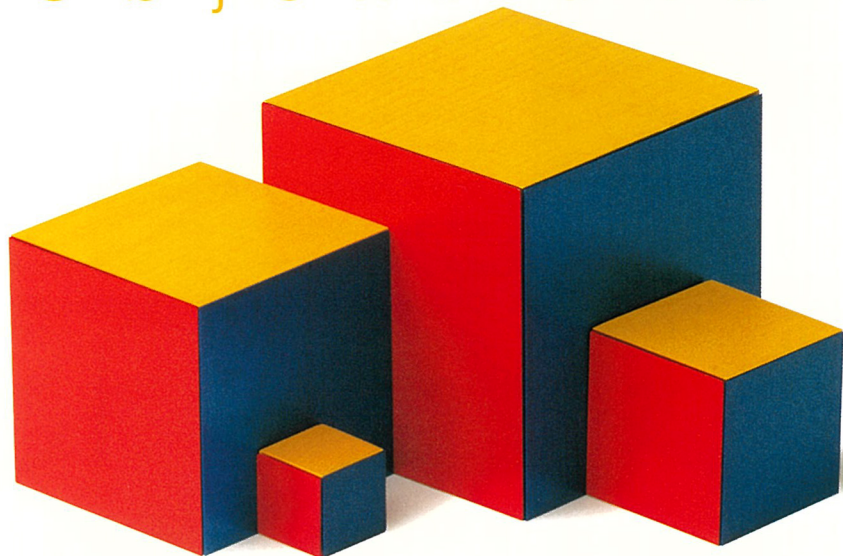


Peer Clahsen

Die sieben Fenster des Würfels
Welt, Objekt und Spiel



立方体の7つの窓 ペア・クラースンの世界展

2003年5月22日(木)～6月1日(日)

午前10時～午後5時 [入館は4時30分まで] 火曜休館

女子美アートミュージアム

〒228-8538 神奈川県相模原市麻溝台1900 ☎042-778-6801

観覧料:一般300円 無料:65歳以上、学生・生徒、児童[大人同伴]、身障者[介添え含む]
学生、生徒は身分証明書が必要です。

来日記念講演会《立方体の7つの窓—ペア・クラースンの世界》

2003年5月23日(金) 午後5時～7時 開場:午後4時30分

10号館 女子美アートミュージアム

この講演会は女子美術大学学生を対象としています。

主催:女子美術大学 <http://www.joshi.ac.jp>

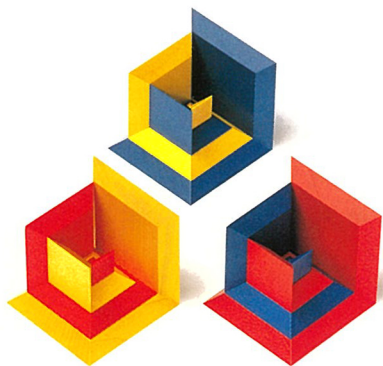
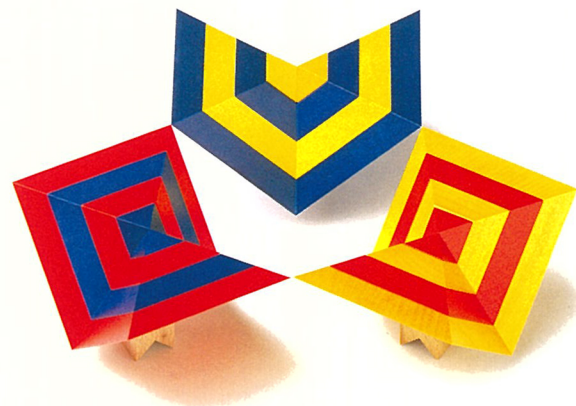
特別協力:目黒区美術館、武蔵野美術大学

展示協力:(株)東京スタデオ

後援:東京ドイツ文化センター

企画協力:アトリエ ニキティキ、Naef Spiele AG

同時期開催:「具象と抽象のはざま」展



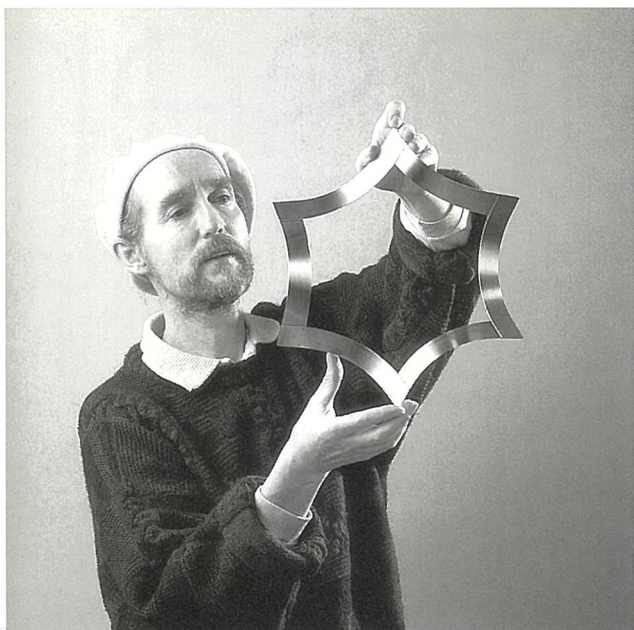


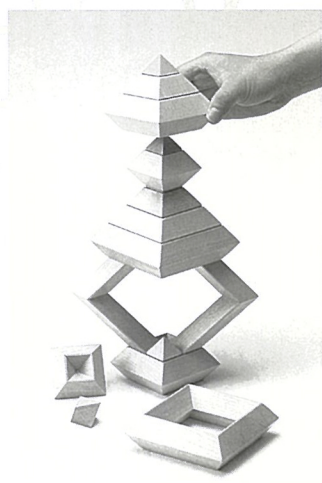
Photo:Walter Grunder

ヘア・クラースン(1938-)は、ドイツ出身の立体造形作家。優れた木製玩具で定評のあるスイス、ネフ社において《Cubicus》1968年、《Diamant》1981年、《Cella》1979年など"立方体の分割"をテーマに美しい構成積み木を数多くデザインしてきました。その発想には、幾何学、美術、教育、遊びに通底するクラースン独自の理念があり、それによって生まれた立体造形は、子供たちの感性を育てるための積み木、数理的な楽しさを知るための高度な教材、遊び心のある大人のためのオブジェとして、多くの国々で年齢を越えて愛され続けています。クラースンは、そうした自分の作品に対し、フランス語で"物"という意味の"objet"と"遊び"という意味の"jeux"を組み合わせた"Objeux"という名前を創作し与えています。

クラースンの構成立体の特徴は、立方体の互いに向きあった角を頂点として、その対角軸を垂直に立てられる構造にあります。それが可能になったことによって積み木のバリエーションは無限に広がっていくのです。Objeuxというその名前のおと、遊びと彫刻的な造形を融合させた魅力を備えているといえるでしょう。

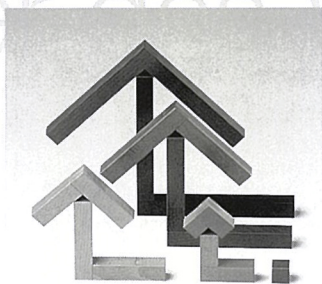
思考も作業も、すべてコンピューターにゆだねてしまうこの時代、"手で考えながら形を展開させる"、"遊びをとおして考える"こうしたクラースンの仕事をあらためて再評価することには、大きな意味があると思います。

本展では、これまでのクラースンの仕事を振り返り、約60種類に及ぶObjeuxの全貌、実際に手で触って遊べる展示、そして初来日記念講演会で、その魅力をたっぷりご紹介いたします。

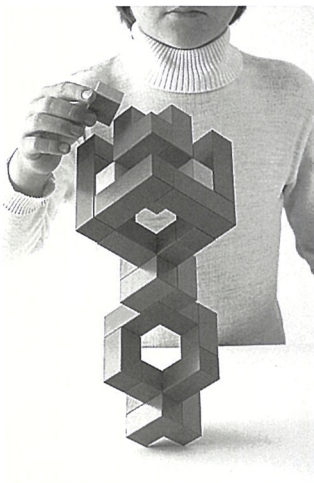


《Diamant》1981年
12.5x12.5x18cm / 木(カエデ)

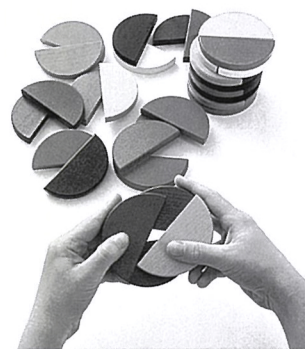
《Cubicus》1968年
10x10x10cm / 木(カエデ)



《Ordino》1970年
10x10x10cm / 木



《Angular》1971年
22.5x22.5x2.5cm / 木(カエデ)



展示内容(予定):

- 1 立方体の分割
Cubicus,Diamant,Cella,Angular/10のバリエーション
- 2 ネフ社での作品—55アイテム
- 3 ネフ社以外の作品
- 4 "Haiku" 21点
- 5 "Objeux"
- 6 アイデアの箱 1
- 7 アイデアの箱 2

立方体の7つの窓—ヘア・クラースンの世界展

2003年5月7日(水)~5月18日(日)

午前10時—午後6時(入館は5時30分まで) 12日(月)のみ休館

目黒区美術館区民ギャラリー <http://www.mmat.jp> 東京都目黒区目黒2-4-36 ☎03-3714-1201 ☎0120-13-1201

観覧料:一般300(250)円、大高生・65歳以上150(100)円、中小生無料

()内は20名以上の団体。心身障害者の方は半額

*展示内容は、女子美アートミュージアム会場と同じです。

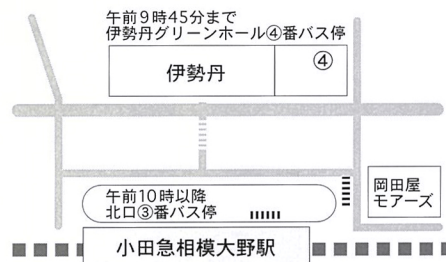
関連企画:

《遊びのかたち展 ヨーロッパの木製玩具 ネフ・コレクション》

2003年5月12日(月)~6月7日(土) 午前9時—午後5時 日曜休館 入場無料

武蔵野美術大学美術資料図書館 <http://www.musabi.ac.jp> 東京都小平市小川町1-736 ☎042-342-6003

主催:武蔵野美術大学美術資料図書館



小田急相模大野駅から 神奈川中央交通バス乗車
終点 女子美術大学下車

JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

女子美アートミュージアム
神奈川県相模原市麻溝台1900

TEL042-778-6111代表 TEL042-778-6801直通